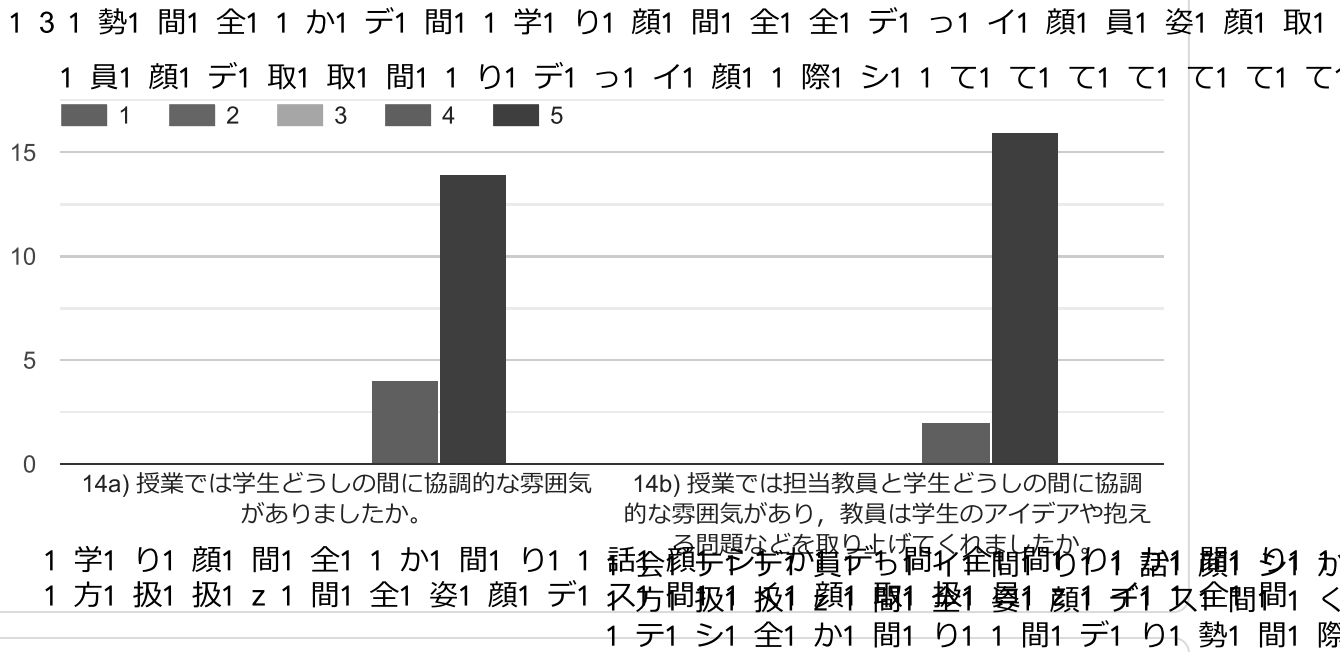


14. 授業の雰囲気について



15. あなたが受けた授業の雰囲気について自由に感想や意見、提言を書いてください。

17 Antworten

積極的で、話せていない学生にも話す機会を与えようとする姿勢があつてよかった。学生間で生じたアイデアも、先生方は取り扱ってくださったので、よかった。

zoomは全員の顔が見えるシステムになっているが、発言の際に頷くなどのリアクションや、またはわからないときはそうしたリアクションが見られるなど、全員が全員に対して真摯な姿勢が見られて非常に良い雰囲気の中で学習できた。

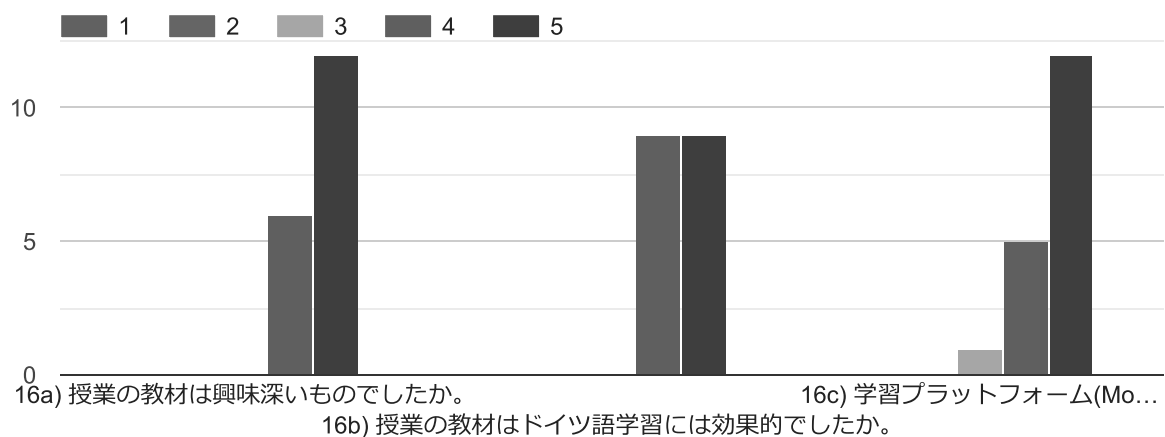
積極的な学生が多く、毎回の授業が熱気に包まれていた。

先生の質問に対して常に発言が絶えない、活発でやる気に満ちたいいクラスだと思う。発言中に言葉が詰まってしまっても、頷きながら最後まで話を聞いてくれたり、必要に応じて助けてくれたりというように、参加している人全員で「発言しやすい環境」を作り出していたのがこのクラスの強みだと思う。しかし、発言のバランスに少し偏りを感じるがあったので、秋学期はそこをもう少し改善できたらさらに良いと思う。ドイツ語力の差というよりも、自分から手をあげて話すのが好きか嫌いか、という差に起因していると思うので、「～さんはどう思いますか？」と意見を求めてみたり、小グループで話すときにたくさん発言してもらおうといった方法を試してみるとういと思う。



16. 授業の教材について

Über das Unterrichtsmaterial



Die Materialien waren interessant.

Die Unterrichtsmaterialien
waren für das Lernen
effektiv.

Moodle wurde effektiv
in den Unterricht
integriert.

17. 教材・学習プラットフォームについて自由に感想や意見、提言を書いてください。特にZoomとMoodleの相互作用についてコメントを書いてください。

16 Antworten

ZoomとMoodleの相互作用は大変うまくいったと考える。話すこと、書くこと、読むこと、これらの技能はこの2つの作用がないとうまく獲得できないからである。Zoomの2コマ続きの授業は大変であったが、春学期を終えて、2コマ続きの授業の方が学ぶことは多く、（大変だと思っていたが）やってみれば案外できるという印象がある。

moodleで課題を提示することで、zoom上で共有できるシステムになっており、この2つは非常に有効的だったと思います。

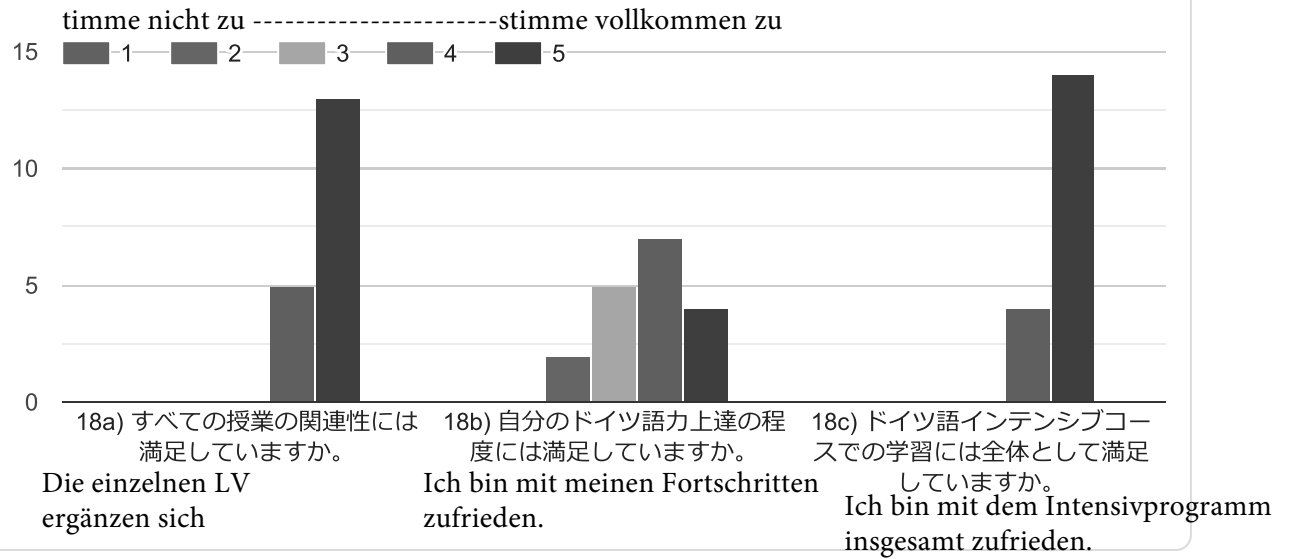
Moodleは、keio.jpやメールに比べて機能的で、複雑な作業を行うのに適していると感じる。掲示板・質問コーナーの書き込みを、もっと多くの人に活用してもらい、授業中はZoom、授業時間以外はMoodleのやり取りや掲載された教材を通して交流を深めたい。ドイツやドイツ語の学びに役立つサイトがあれば、さらに積極的に共有したい。

Zoomで授業をするようになったおかげでMoodleを使用する機会が去年よりも増えた。Moodleでみんなの意見を共有したり、課題を提出したりというように、Moodleの「学習プラットフォーム」としての役割が去年よりも発揮されていて良かったと思う。（オフライン授業だと紙媒体でのやりとりが中心になって、クラス全員の意見を共有するのが困難になりがちな印象がある。）



18. ドイツ語インテンシブコースでの学習について

Über das Intensivprogramm



19. インテンシブコースの改善のために自由に感想や意見、提言を書いてください。

12 Antworten

オンライン授業が始まり、学生や先生の間で負担が大変大きかったと思う。MoodleやZoomを使い、課題量も調節しながら、授業を行っていくことが大切であると思った。オンラインだからこそできることを今後行って、ドイツ語学習を続けていければ良い。

留学や資格試験取得、弁論大会などに興味があったのですが、新型コロナウイルスの流行により実現が困難になり、残念です。何か代わりに目標となるものや楽しいイベントがあれば、紹介していただけると幸いです。

オンラインという新しい環境の中で、おそらく授業の進行にもたいへん悩まれたと思いますが、半年間ありがとうございました。授業に参加している一学生の感覚としては、オフラインの授業と同じか、場合によってはそれ以上に質の高い授業を受けられたと感じています。ブレイクアウトセッションで小グループに分かれてディスカッションをするといった方法はオンラインならではの良かったと思います。

授業そのものの内容に関しては、日本人の教員による授業とネイティブの教員による授業のバランスが去年以上に良かった印象を受けました。アウトプットの機会が増えたことでドイツ語学習のモチベーションもさらに高くなりました。しかし、おそらく担当している先生によって授業の進行方法にだいぶ差があると思うので、それぞれの授業でなにを重視しているのか（読解重視なのか、聴解トレーニングはどのくらい

